

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2017-10-01

No. 91

株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2本社・大野木事業所
<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
IEC: 規格解説: CISPR 14-1:2016 家電器具エミッション規格/ISH1 及び ISH2:2017.....	3
IEC: 新規格リスト.....	4
ISO: 新規格リスト.....	6
UNECE: 国際テーマ: 1958 年協定の改訂 3: 国連 UN 車両規制の新しい措置.....	7
UNECE: 国際テーマ: 1958 年協定の改訂 3 — 質問及び回答.....	8
UNECE: 国際テーマ: 欧州諸国は、車両の燃料消費量と排出量の測定に WLTP を実施.....	12
国際テーマ: 欧州の電気掃除機の最大出力限度値.....	13
国際テーマ: ベラルーシがエネルギー効率認証とラベリングの要求事項を実施.....	13
国際テーマ: 中国がワイヤレス機器の周波数割当を改正.....	14
国際テーマ: インド CRS に関し、新たに 13 品目が強制登録製品に追加される.....	14
国際テーマ: 湾岸地域認証書の新しい支払いルーチン.....	15
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲.....	15
USA: FCC: 無線周波数装置の認可に関する規則 Part 0.1,2,15 及び 18 の改正補足.....	16
USA: FCC: KDB: モバイルヘッドセットの補聴器両立性に関する機器認可の要求事項.....	18
USA: FCC: Part 95: パーソナル無線サービス PRS の改革: 利便性の向上.....	19
USA: FDA: 1997 年 FDA 現代化法: 認知規格リストの修正、認知リスト番号: 047.....	20
USA: CPSC: CPSC での投票の結果、玩具および育児用品の第三者試験要求事項が免除.....	21
USA: OSHA: 国家認定試験所(NRTL)プログラムの概要 (3/6).....	21
USA: EPA: 画像機器試験方法、コンピュータ基準バージョン 7.0 それぞれの第 1 草案発表.....	22
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知.....	23
USA: ANSI/UL: 新規格リスト.....	24
USA: IEEE: 新規格リスト.....	25
カナダ: 官報通知 SMSE-017-17: RSS-252, issue 1: DSRC 車両搭載 (OBU) デバイス.....	26
カナダ: 官報通知 SMSE-011-17: 無線デバイス試験ラボに対する新要求事項.....	26
EU: 整合規格リスト公表: 低電圧指令、防爆機器指令、及び NLF 規制関連.....	28
EU: 解説: 新低電圧指令 2014/35/EU 整合規格リスト公表.....	28
EU: 短距離デバイス: 無線スペクトラムの整合化 委員会実施決定 2017/1483 発行.....	29
EU: CENELEC: 新規格リスト.....	31
EU: ETSI: 新規格リスト.....	33
オーストラリア: EMC 規格リスト 2017/8 月版に更新.....	34
ニュージーランド: 遮蔽筐体内の タンクレベル探査レーダに対する新規定.....	34
中国: CQC: 電源の電磁干渉の抑制用固定キャパシタの安全認証規則改正に関する通知.....	35
中国: CQC: 電気毛布、電熱パッド等の電磁輻射 (EMF) の認証.....	35
中国: CQC: 家庭用等のルームヒーターのエネルギー効率認証の技術規範.....	36
中国: 新規格リスト.....	36
台湾: 携帯式二次リチウム電池など合計 15 項目の製品の自主製品検証の実施を廃止.....	37
台湾: 高性能太陽光発電モジュール技術規範等の改正を通知し、即日発効.....	37
台湾: 検査を適用する電気毛布など 63 項目の商品の関連検査規定を改正し、即日発効.....	38
台湾: 検査を適用するエアコンおよび照明類など 8 項目の商品の関連検査規定を改正.....	38
台湾: 検査を適用するモータなど 32 項目の商品の関連検査規定を改正し、即日発効.....	38
台湾: 新規格リスト.....	39
韓国: 電磁両立性基準の改正 (案) 行政予告: 電動自転車基準追加等.....	40
総務省: 電波法施行規則の一部を改正する省令案等: 電力線搬送通信設備.....	41
総務省: 『翻訳バンク』の運用開始: 高精度化に向けて翻訳データを集積.....	41
経済産業省: 日本工業規格 (JIS) を制定・改正しました (平成 29 年 9 月分).....	42
経済産業省: 電動アシスト付ベビーカー: 道路交通法及び道路運送車両法の取扱い.....	43
厚生労働省: 認証基準における JIS T 0601-1:2017 の取扱いについて.....	44
厚生労働省: 医療機器に係る日本工業規格 JIS の制定案及び改正案に関する意見の募集.....	44
ちよっといっぷく〜小クイズコーナー ベラルーシのエネルギー効率規制について.....	15
コスモス・コーポレーション: 自動車部品の耐水試験についてのご案内.....	27
社長の独り言.....	45



IEC: 規格解説: CISPR 14-1:2016 家電器具エミッション規格/ISH1 及び ISH2:2017

- CISPR 14-1 Ed. 6.0 (2016-08) 電磁両立性 - 家電器具, 電気工具及び類似の機器への要求 - Part 1: エミッション に対する解釈シート 1、及び解釈シート 2 が発行された。その内容を紹介する。
- 解釈シート 1 は、クリック測定手順に関するものである。クリックの評価は、4 周波数で実施され、上位四分価法を適用し最終判定が行われる。本件はこの工程を明確にすることを意図する。
- 解釈シート 2 は、スチーム発生器を備えるアイロン評価に関する明確化である

UNECE: 国際テーマ: 1958 年協定の改訂 3 - 質問及び回答

- 車両規則の調和に関する世界フォーラム (WP.29) は、1958 年協定の最新の変更 (改訂 3) を策定し、2017 年 9 月 14 日に発効した。この新しい内容を広く啓蒙するため、「1958 年協定の改訂 3 - 質問及び回答」文書が用意された。
- 1958 年協定の改訂 3 に含まれる新規内容には以下等が含まれる:
UN 規制の早期の版への型式承認を発行する可能性、UN 規制とその修正に対する議決多数決の閾値の変更と その改正の 2/3 から 4/5 への変更、仮想テスト virtual testing の可能性の導入 (特定の UN 規制で予見される場合)

USA: FCC: 無線周波数装置の認可に関する規則 Part 0,1,2,15 及び 18 の改正補足

- 本件はこれ以上の手続きなしに、実施されるのか: 本文書の「指令条項 V.」には、明確に、本件は官報 FR 発行で発効すると記載されている (但し情報収集関連項目で OMB(行政管理予算庁)の許可があつて初めて発効する項目を除く)。
- 移行期間: 「規則に従い検証 Verification/適合宣言 DoC 処理した製品で、まだ米国に上市していないもの」は、一年間適切な手続きの下で認可 authorized され続ける。

USA: FCC: KDB: モバイルヘッドセットの補聴器両立性に関する機器認可の要求事項

- 補聴器両立性 (HAC) 規則の対象である RF デバイスの機器認可 authorization に関するガイダンスを、ここにあげる 3 種のガイダンスが、提供している。

EU: 解説: 新低電圧指令 2014/35/EU 整合規格リスト公表

- 「EN 60335-2-9:2003 家庭用および類似用途の電気機器 - 安全性 - 第 2-9 部: グリル、トースターおよび類似の可移動調理機器の特定要求事項」、及びその修正と間違い訂正 6 件、合計 7 件が新規公表された。但し注記があり、制限付きでの適用のみが許される。

EU: 短距離デバイス: 無線スペクトラムの整合化 委員会実施決定 2017/1483 発行

- 委員会決定 2006/771/EC は、アラーム、ローカル通信機器、ドア開閉器、医療埋め込み機、及び、高度交通システムなどの用途を含む広範囲の短距離デバイスに対するスペクトラムの使用の技術条件を、整合化する。決定 2006/771/EC への付属文書は、本決定への付属文書内のテキストにより置き換えられる。

社長の独り言

平成 29 年 9 月 22 日
濱口 慶一

台風 18 号が日本列島を縦断していきましたが、皆様、お変わりありませんか。台風もしかりですが、どうも最近、異常気象のような大雨洪水などの災害が多いようです。子供の記憶で正確ではないですが、私の子供時代も台風や大雨での色々な注意報や警報が発令されましたが、今のような騒ぎではなかったように思います。

特に私の生まれた地域は元々陸軍の明野航空学校の近くで、戦後の自衛隊設立で早くから鉄筋コンクリートの建屋がありました。周りは木造の家ばかりでしたから、大型の台風が来ると航空学校の方から避難するように言われ、避難していくと非常食の乾パンを支給していただいたのを覚えています。自宅から 4km の小学校、中学校への道中で、にわか雨に濡れながら道を歩いていると、“おい坊主、乗れ”とジープに乗せてもらったことも数多くあります。今はややこしい世の中になってしまい、隊員から声をかけられることも、こちらから避難地として要望することも難しくなっていました。そういう昔を懐かしく思う年齢になったのでしょうか？

沖縄などではオスプレイの事故で飛行禁止を求める人々のデモが行われることがあります。元々私の生まれた明野航空学校周辺は、戦後の引揚者が開拓事業で入植した方々が中心の村なので、自衛隊の朝 8 時の国旗掲揚と午後 5 時の国旗降納時には、戦地帰りの父などはラッパの聞こえる方向に向かって、作業の手を止めて最敬礼で起立して臨んでいました。そういう土地ですので、基地反対闘争など見たことがなく、今後もあり得ないと観ています。しかし新聞、TV では北朝鮮とのきな臭い話が多くなりましたので、戦争だけは避けていただきたと強く願っています。万に一つでも攻撃されて戦争になれば、若い隊員に全てを任せて最悪戦死などに追い込まないよう、爺でも最前線に出て行って、若い人にはまた新しい日本を築くことに力を発揮していただきたとも思う最近です。そうならないように慎重に外交を進めていただきたと思います。

最近、お世話になっていた方が亡くなりました。その方が存命の内にもっとご指導を受けていれば、私も製品安全業界でもう少し活動できたと思うのですが、残念です。豊富な知識を有する方でしたので、沢山の書物を残されたと思います。出来たらそれを引き取らせて下さい、と友人を通じてその方のご家族にお願いしていたところ、本日沢山の本が届きました。私の残りの人生でその方の軌跡をたどり、どれほど知識を同じように習得できるか不明ですが、精一杯努力してご家族の意向に応えたいと決意したところです。

最近、企業で私達と同じ業務でご活躍されていた方々の中には、人生で得た色々な知識やノウハウを出版として公開してくれる方が多くなったことをうれしく思っています。定年退職されて第二の職場につかない方々には、貴重な経験を出版して形にさせていただくことをお勧めします。また、良いテーマがあればコスモスで出版はどうかと原稿をお送りください。できる限り世の中に広めさせていただきたいと思います。

私も本を一冊出版していますが、二冊目として製品安全業界の話や人生で経験した色々な問題、その時乗り越えたことなどをもう一度事例として紹介し、私に書籍を残して頂いた方が“濱口道場”を作りなさいと指示していただいた言葉を大切にしながら、残り少しの人生を若い人に継承できるように頑張っていきたいと思います。

どうぞ、変わらないご高配を賜りますようお願い申し上げます。

● ニュースレターの内容

本誌は、**EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation)** 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション CS 部 (カスタマーサービス部) まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2017-10-01 (No. 91)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレイション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2017 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。